

2021 会 告 No.9

◇通知・案内事項

○化学工学会第52回秋季大会 概要…………… 本号7ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2021)	(2022)
◇年会		
◇秋季大会	9/22～24(岡山大学)	3/16～18(神戸大学)
◇支部大会		9/14～16(信州大学)
◇学生発表会(東地区)		
(西地区)		

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
9月 September			
2	産学官連携センター グローバルテクノロジー(GT)委員会 2021年度第3回委員会(オンライン)	8月26日(木)	8号8
2	超臨界流体部会 第20回 サマースクール「シミュレーション技術の最前線と物性情報に立脚した材料・プロセス設計」(オンライン)	8月20日(金)	8号8
2	第14回機器分析講習会(延期開催 6/2→9/2)(愛知県)	8月12日(木)	8号10
3	第7回初心者のための化学工学入門(9/3・9/10・9/17)(オンライン)	8月20日(金)	8号10
3	ソノプロセス分科会2021年度講演会「超音波を用いた合成技術の最前線」(ハイブリッド)	8月25日(水)	8号8
6～8	オンライン版「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成 編(オンライン)	8月30日(月)	7号7
8	第29回東北支部若手の会セミナー(オンライン)	8月24日(火)	7号10
8～9	第26回東北ジョイント夏季セミナー(オンライン)	8月24日(火)	7号10
10	材料化学システム工学討論会2021(オンライン)	9月7日(火)	本号12
11	化学工学技士(基礎)試験(北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 宮崎県, 鹿児島県の予定)	8月13日(金) 13:00	6号7
13	基礎化学工学講座[反応工学編](9/13・9/16・9/21・9/24)(オンライン)	9月1日(水)	8号11
13～15	「P&IDの作り方」講座(東京都)	9月3日(金)	6号9
17	オンライン版「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(オンライン)	9月10日(金)	5号10
21	第21回反好会(反応工学部会若手会)講演会(オンライン)	9月14日(火)	本号12
22～24	化学工学会第52回秋季大会(岡山県)		本号7
24～25	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!～」伊豆セッション(静岡県)		6号8
28～29	2021年度粉体技術者養成講座 第1回【乾燥】(静岡県)		6号9
29～10/1	「プロセス設計」講座 化工物性, 蒸留計算 編(東京都)	9月21日(火)	6号9
30	第26回実践化学工学講座(9/30, 10/7・13・21, 11/2・11・19・26・30, 12/7・16)(オンライン)	9月6日(月)	8号11
30	開発型企業の会 第2回技術交流会(オンライン)	9月23日(木)	本号12
10月 October			
2～3	令和3年度化学系学協会東北大会(福島県)	8月27日(金)	4号14
4	「仕様書の書き方～要求を正しく伝えるために～」講座(東京都)	9月24日(金)	7号8
5	オンライン版「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(10/5, 13～14)(オンライン)	9月28日(火)	7号7
7	第28回イブニングセミナー「ものづくり現場におけるIoT化に向けた取り組み」(オンライン)		本号13

7～8	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	9月29日(水)	6号9
16	上席化学工学技士 面接試験【三次】(オンライン)		5号8
18～19	入門触媒科学セミナー(オンライン)	9月24日(金)	8号11
20	第17回分離プロセス部会基礎講座 吸着・イオン交換の基礎と応用 (オンライン, または北九州の会場でのハイブリッド)	9月29日(水)	8号8
20	化学工学会分離プロセス部会 第9回最新技術講座 (オンライン, または北九州の会場でのハイブリッド)	9月29日(水)	8号9
21	オンライン版「化学物質の安全」講座(オンライン)	10月14日(木)	7号8
22～23	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!～」 関西セッション(兵庫県)		6号8
26	公開講演会「センサーネットワークによるスマートソサエティーの実現に向けて」 (オンライン)	10月19日(火)	本号13
28～29	2021年度粉体技術者養成講座 第2回【混合・混練】(大阪府)		6号9
11月 November			
4～5	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)	10月27日(水)	7号8
4～5	ナノ材料の表面分析講習(オンライン)	10月14日(木)	本号13
11～12	2021年度粉体技術者養成講座 第3回【分級】(大阪府)		6号9
12	第6回ソフトマター工学分科会講演会・会員総会(オンライン)	10月29日(金)	本号12
19	脱炭素社会実現に向けた再エネ利用システムの研究開発に関する講演会(オンライン)	11月5日(金)	8号9
24～26	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	11月16日(火)	7号8
25	岡山地区化学工学懇話会 化学工学基礎講習会(基礎編)(岡山県)	11月15日(月)	本号14
25～26	2021年度粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(静岡県)		6号9
26～27	第47回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA時代, 自ら乗る波を起こせ!～」 関西セッション(千葉県)		6号8
12月 December			
未定	2021年度粉体技術者養成講座 第5回【集じん】(未定)		6号9
2022年2月 February			
3～4	2021年度粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		6号9
24～25	2021年度粉体技術者養成講座 第7回【粉砕】(大阪府)		6号9
2022年3月 March			
16～18	化学工学会第87年会(兵庫県)		
2022年9月 September			
14～16	化学工学会第53回秋季大会(長野県)		

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
9月12～17日	24th International Conference on Chemical Reactor (CHEMEREACTOR-24) (Milan, Italy)		
12月5～8日 (暫定)	26th International Symposium on Chemical Reaction Engineering (ISCRE26) (New Delhi, India)		
2022年6月19～23日	11th World Congress of Chemical Engineering-WCCE11 (Buenos Aires, Argentina)		
2022年6月19～23日	The 14th International Symposium on Process Systems Engineering プロセスシステム工学国際会議2021(PSE 2021+)(京都府)		6号8
2022年8月中旬で 調整中	19th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE) Congress (Kuala Lumpur, Malaysia)		

◇共催・協賛行事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
「クリーン・コール・デー」記念行事(東京都)	8月5日～10月5日 (木～火)	クリーン・コール・デー実行委員会 (電源開発(株), 一社日本鉄鋼連盟, 一社セメント協会, 日本製紙連合会, 一財石炭フロンティア機構:事務局)	03-6402-6100 (03-6402-6110) jkamada@jcoal.or.jp http://www.jcoal.or.jp/ccd/top/index.html
第23回日本感性工学会大会(オンライン)	9月2～4日(木～土)	日本感性工学会	jske23@jske.org https://www.jske.org/taikai/jske23/
講演会「SDGsを目指したケミカルものづくり～バイオ・生き物の力を最大限に活用する新技術～」(オンライン)	9月3日(金)	日本化学会関東支部	080-7397-9719 kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/event/2021/05281808191932/
第58回粉体に関する討論会(北海道)	9月6～8日 (月～水)	第58回粉体に関する討論会	0143-46-5747 (0143-46-5701) syama@mmm.muroran-it.ac.jp http://www.mtrl.kitami-it.ac.jp/~funtai/
2021年度工学教育研究講演会(長野県・オンライン)	9月8～10日 (水～金)	日本工学教育協会・北陸信越工学教育協会	kawakami@jsee.or.jp https://www.jsee.or.jp/event/conference/
2021年度日本冷凍空調学会年次大会(オンライン)	9月8～10日 (水～金)	公益社団法人日本冷凍空調学会	03-5623-3223 (03-5623-3229) y.uda.pa@jsrae.or.jp https://jsrae-nenji.org/nenji2021/
第193回腐食防食シンポジウム(オンライン)	9月9日(木)	公益社団法人腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/193.html
第49回可視化情報シンポジウム(神奈川県)	9月9～11日 (木～土)	可視化情報学会	https://www.vsj.jp/symp2021/
講演会「カーボンニュートラル社会実現に向けた化学技術の最新動向」(オンライン)	9月10日(金)	日本化学会関東支部	03-3292-6163 kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/event/2021/05281808591942/
21-3 ポリマーフロンティア21 主題=第5世代移動通信を支える高周波対応材料の技術動向と今後の展開(東京都・オンライン)	9月10日(金)	高分子学会 行事委員会	044-455-5720 (044-455-5721) spsj@andtech.co.jp https://main.spsj.or.jp/c10/pfpro.php
第37回ファジィシステム シンポジウム(FSS2021)(福岡県)	9月13～15日 (月～水)	日本知能情報ファジィ学会(SOFT)	fss2021-eml@soft-kyushu.org http://fss.j-soft.org/2021/
資源・素材2021(札幌) -2021年度資源・素材関係学協会合同秋季大会-(オンライン)	9月14～16日 (火～木)	資源・素材学会	03-3402-0541 (03-3403-1776) info@mmij.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/mmij2021b/top?lang=ja
第72回コロイドおよび界面化学討論会(オンライン)	9月15～17日 (水～金)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	03-3292-6163 (03-3292-6318) dcsc@chemistry.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/colloid2021/top
第39回可視化フロンティア「流れの可視化講習会2021」(オンライン)	9月15～24日 (水～金)	一般社団法人可視化情報学会	029-861-7247 s.someya@aist.go.jp https://www.vsj.jp/eventdetails/frontier39-piv2021.html
講習会「『伝熱工学資料(改訂第5版)』の内容を教材にした熱設計の基礎と応用」(オンライン)	9月16～17日 (木～金)	日本機械学会	03-4335-7612 t.shinohara@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/21-59/

SPring-8 シンポジウム 2021 - Spring-8 将来像からのバックキャストインゲ- (オンライン)	9月17～18日 (金～土)	SPring-8 ユーザー 共同体 (SPRUC), 高輝度光科学研究 センター, 理化学 研究所放射光科学 研究センター	0791-58-2785 (0791-58-2786) sp8sympo2021@spring8.or.jp http://www.spring8.or.jp/ja/about_us/ access/
第31回マイクロエレクトロニクスシンポジウム (大阪府・ハイブリッド)	9月20～22日 (月～水)	一般社団法人 エレ クトロニクス実装 学会	03-5310-2010 mes2021@jiep.or.jp https://web.jiep.or.jp/event/mes/mes 2021/collectsubject/index.php
第45回静電気学会全国大会(茨城県/オンライン)	9月21～22日 (火～水)	静電気学会	03-3815-4171 (03-3868-3339) iesj@iesj.org http://iesj.org/
日本流体力学会 年会 2021(東京都)	9月21～23日 (火～木)	日本流体力学会	jsfm2021@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2021/
スケジューリング・シンポジウム 2021(オンライン)	9月24～25日 (金～土)	スケジューリング 学会	052-832-3295 (052-832-3279) office@scheduling.jp http://www.scheduling.jp/symposium/ 2021/
腐食防食部門委員会 第338回例会(オンライン)	9月28日(火)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西 (大阪府)	9月30日(木)	公益財団法人地球 環境産業技術研究 機構(RITE)	0774-75-2301 (0774-75-2314) kubo@rite.or.jp https://www.rite.or.jp
第38回センシングフォーラム 計測部門大会～新たな地平 を切り開くセンシング～(オンライン)	9月30日～ 10月1日(木～金)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp
IFPEX2021(第26回フルードパワー国際見本市)(東京都)	10月6～8日 (水～金)	日本フルードパ ワー工業会, フジ サンケイビジネス アイ	03-3432-4722 (03-3432-4730) info@ifpex.jp http://www.ifpex.jp/2021
粉体工学会第56回夏期シンポジウム (大阪府またはオンライン)	10月8～9日 (金～土)	粉体工学会	http://www.sptj.jp/
第8回アジア粉体工学シンポジウム (APT2021)(大阪府)	10月11～14日 (月～木)	APT実行委員会	apt2021@chemeng.osakafu-u.ac.jp https://apt2021.org
第7回材料WEEK(京都府)	10月12～15日 (火～金)	日本材料学会	jimu@office.jsms.jp http://www.jsms.jp
国際粉体工業展大阪2021(大阪府)	10月13～15日 (水～金)	日本粉体工業技術 協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2021@powtex.com https://www.powtex.com/osaka/
第34回日本吸着学会研究発表会(オンライン)	10月14～15日 (木～金)	日本吸着学会	022-217-5627 annualmeeting@j-ad.org http://www.j-ad.org
ケミカルマテリアル Japan2021-ONLINE-(オンライン)	10月18～29日 (月～金)	化学工業日報社	03-3663-7936 (03-3663-7861) h_onodera@chemicaldaily.co.jp
ALC' 21 Online (13th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices, Online)(オンライン)	10月19～20日 (火～水)	公益社団法人日本 表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) alc21@jvss.jp http://www.jvss.jp/division/mba/alc/ alc21/
第69回レオロジー 討論会(北海道)	10月20～22日 (水～金)	日本レオロジー学 会, 日本バイオレ オロジー学会	075-315-8687 office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji

連合年会2021(第35回日本イオン交換研究発表会・第40回溶媒抽出討論会)(福岡県)	10月21～22日 (木～金)	日本イオン交換学会・日本溶媒抽出学会	093-695-3281 (093-695-3716) symposium@jaie.gr.jp http://www.jaie.gr.jp/00japanese/index.html
第42回日本熱物性シンポジウム(オンライン)	10月25～27日 (月～水)	日本熱物性学会	011-706-6429 (011-706-6429) info2021@jstp-symp.org http://jstp-symp.org/symp2021/
一般社団法人環境資源工学会 シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」 第39回：スラッグの有効利用(オンライン)	10月26日(火)	一般社団法人環境資源工学会	03-6459-2203 (03-3403-1776) info@rpsj.org https://www.rpsj.org/symposium39/
第58回石炭科学会議(宮城県)	10月26～27日 (火～水)	日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) sekitan58happyo@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/792/
第68回材料と環境討論会(オンライン)	10月26～28日 (火～木)	公益社団法人腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/68.html
第57回熱測定討論会(オンライン)	10月27～29日 (水～金)	日本熱測定学会	03-5821-7120 (03-5821-7439) netsu@mbd.nifty.com https://www.netsu.org/2021online/
第16回日本エレクトロヒートシンポジウム (東京都/オンライン)	11月1～30日 (月～火)	一般社団法人日本エレクトロヒートセンター	03-5642-1733 (03-5642-1734) nakatani@jeh-center.org https://www.jeh-center.org/16thEHsympo.html
持続性社会のための材料とシステムに関する国際会議2021(愛知県)	11月4～6日 (木～土)	名古屋大学未来材料・システム研究所	052-581-3241 (052-789-4219) icmass2021@intergroup.co.jp http://www.icmass.nagoya-u.ac.jp/
公開シンポジウム「カーボンニュートラルに向けた熱エネルギー利用の可能性と課題」(東京都)	11月6日(土)	日本学会会議	energy@functional-fluids.co.jp
第12回マイクロ・ナノ工学シンポジウム(オンライン)	11月9～11日 (火～木)	日本機械学会	03-4335-7614 mnm2021@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/mnm2021/
酵素工学会第86回講演会(東京都)	11月12日(金)	酵素工学会	075-753-6462 (075-753-6462) enzyme.engjsee@gmail.com https://www.jsee86.enzyme-eng.com
第64回自動制御連合講演会(京都府)	11月13～14日 (土～日)	システム制御情報学会	rengo64@iscie.or.jp https://rengo64.iscie.or.jp/
第42回ドライプロセス国際シンポジウム(DSP2021) (オンライン)	11月18～19日 (木～金)	第42回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 (020-4622-1920) dps2021@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2021/
第11回イオン液体討論会(オンライン)	11月18～19日 (木～金)	イオン液体研究会	070-5658-7626 (020-4622-1920) ionicliquid@officepolaris.co.jp https://www.ilra.jp/
第20回破壊力学シンポジウム(和歌山県)	11月22～24日 (月～水)	日本材料学会	jimu@office.jsms.jp http://www.jsms.jp
第59回燃焼シンポジウム(オンライン)	11月22～24日 (月～水)	一般社団法人日本燃焼学会	052-789-2710 sympo59@combustionsociety.jp http://www.combustionsociety.jp/sympo59/index.html

メンテナンス・レジリエンスTOKYO2021(東京都)	11月24～26日 (水～金)	一般社団法人日本能率協会, 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会	03-3434-1988 (03-3434-8076) mente@jma.or.jp https://www.jma.or.jp/mente/tokyo/
The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9) (香川県)	11月28日～ 12月2日(日～木)	日本表面真空学会	(03-3812-2897) iss9@jvss.jp http://www.jvss.jp/iss9
第35回分子シミュレーション討論会(岡山県)	11月29日～ 12月1日(月～水)	分子シミュレーション学会	086-251-7904 (086-251-7853) koga@okayama-u.ac.jp http://sympo.mol-sim.jp/mssj35/
2021合同WEB討論会～第41回水素エネルギー協会大会, 2021HESS特別講演会, 第45回電解技術討論会ーソーダ工業技術討論会ー(東京都/オンライン)	11月29日～ 12月10日(月～金)	(一社)水素エネルギー協会, (公社)電気化学会 電解科学技術委員会	secretary@hess.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/hessecsj2021/top
第48回炭素材料学会年会(沖縄県)	12月1～3日 (水～金)	炭素材料学会	(03-5227-8632) tanso-desk@bunken.co.jp http://www.tanso.org/contents/event/conf2021/index.html
第41回レオロジー講座 – 基礎と測定法 – (京都府)	12月6～7日 (月～火)	日本レオロジー学会	075-315-8687 office@srj.or.jp https://www.srj.or.jp/
International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals (C&FC2021)(東京都)	12月6～10日 (月～金)	触媒学会 ファインケミカルズ合成触媒研究会	06-6850-6260 mizugaki@cheng.es.osaka-u.ac.jp
2021年度計算力学技術者資格認定試験1・2級 (全国指定会場)	12月9～16日 (木～木)	一般社団法人日本機械学会	03-4335-7616 caenintei@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/cee/
第35回数値流体力学シンポジウム(宮城県)	12月14～16日 (火～木)	日本流体力学会	cf35-admin@grp.tohoku.ac.jp http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd35/
第30回微粒化シンポジウム(オンライン)	12月16～17日 (木～金)	日本液体微粒化学会	06-6466-1588 (06-6463-2522) infomation_atmz@ilass-japan.gr.jp https://www.ilass-japan.gr.jp/
第33回高分子ゲル研究討論会(東京都)	2022年1月20～ 21日(木～金)	高分子学会高分子ゲル研究会	03-3554-3771 (03-3554-3737) resg1@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
自律分散システムシンポジウム2022(オンライン)	2022年1月21～ 22日(金～土)	計測自動制御学会システム・情報部門	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp https://sites.google.com/sice-das.org/das34th/
第38回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス (未定(オンラインを含め検討中))	2022年1月25～ 26日(火～水)	一般社団法人エネルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) okabe@jser.gr.jp https://www.jser.gr.jp/
第16回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム (東京都)	2022年 1月26～28日 (水～金)	再生可能エネルギー協議会	03-5294-3888 (03-5294-0909) icouncil@renewableenergy.jp https://www.renewableenergy.jp/2022/jp/
The 7th International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows(オンライン)	2022年3月15～ 17日(火～木)	The 7th International Conference on Jets, Wakes and Separated Flows実行委員会	03-3259-0750 (03-3293-8254) kimura.motoaki@nihon-u.ac.jp http://www.mech.cst.nihon-u.ac.jp/ICJWSF2022/
The 7th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2022)(山梨県)	2022年 11月15～18日 (火～金)	粉体工学会	045-339-3959 (045-339-3957) iccci2022@ynu.ac.jp http://ceramics.ynu.ac.jp/iccci2022/

化学工学会第52回秋季大会 概要

会 場：岡山大学津島キャンパス(〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号)
(一部のシンポジウムで双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定)
会 期：2021年9月22日(水)～24日(金)
(一部セッションは 会期前日 9月21日(火)から開始の予定)
参加登録(第三期)：2021年9月9日(木)～9月24日(金)12:00
懇 親 会：実施しませんが、第二日夕刻に懇親会に代わるオンライン企画を計画中です。
大会WebサイトURL：http://www3.scej.org/meeting/52f/
※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

化学工学会第52回秋季大会は、2021年9月22日(水)～24日(金)の3日間、岡山大学津島キャンパスにおいて開催されます。(一部のシンポジウムで双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催の予定です。但し新型コロナウイルス感染症の状況によっては会場変更あるいはオンライン開催に変更される可能性があります。)

参加登録を2021年9月9日(木)～9月24日(金)12:00に大会webサイトにて受け付けますので、奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への対応について

本大会は、現下の情勢から、一部のシンポジウムで双方向ライブ配信を併用した「オンライン・オンサイト併用開催」で計画しております。全てのセッションについてオンラインでの参加(登壇・聴講)を可能とします。なお、新型コロナウイルス感染症の今後の状況により、「完全オンライン開催」への変更、あるいは一部企画の中止・変更等が発生する可能性があります。また、会場使用条件によっては緊急事態宣言下の地域からのオンサイト参加をご遠慮いただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

第52回秋季大会の開催形態に関するガイドラインを学会本部サイトおよび大会ホームページに掲載していますので、学会へ参加される方におかれましては必ずご確認ください。

なお、懇親会は実施いたしません。会期第二日(9月23日)18:20から、懇親会に代わるオンライン企画「～ちよっときてみられえ おかやま～」を計画しております。本大会の参加登録者は無料で本企画にご参加いただけます。

その他最新情報は大会webサイトをご確認ください。

式典

日時：9月23日(木)16:00～16:50
会場：LA会場(ライブ配信併用会場)

会長挨拶、優秀論文賞表彰式を行います。

特別講演

日時：9月23日(木)17:00～18:00
会場：LA会場(ライブ配信併用会場)

講演者：Scientia Professor Martin Green,
University of New South Wales
題目：Recent developments in photovoltaics

特別企画

「～ちよっときてみられえ おかやま～」

第二日(9月23日(木))18:20から、おかやま観光コンベンション協会様のご協力により、懇親会に代わるオンライン企画を以下のように計画中です。本大会の参加登録者(一般公開シンポジウムへの無料参加者は除く)は皆さんご参加いただけます。

「桃太郎のまち岡山」の魅力的な情報を、「観光」と「コンベンション」の両面から一挙発信します。全国のブランド和牛のルーツ屋牛や備前焼など、豪華プレゼントが当たる企画も用意しております。岡山へ来ていただいた方はもちろん、来られなかった方にも、岡山を感じていただきたいと思っております。奮ってご参加ください。

(オーガナイザー敬称略)

化学工学ビジョンシンポジウム

第八回 データ駆動型社会に向けた 研究開発の潮流

日時：9月23日(木)9:00～16:00
会場：LA会場(ライブ配信併用会場)

主催：化学工学会
共催：戦略推進センター・AI・IoT委員会、システム・情報・シミュレーション部会
オーガナイザー：嶋田五百里(信州大学)、古山通久(信州大学)、小野 努(岡山大学)、戸谷吉博(大阪大学)、山下善之(東京農工大学)

実験科学、理論科学、計算科学に続く第4の科学としてデータ科学が近年急速に発展してきています。データ科学によって先導されるデータ駆動型社会を早期に実現することが国際的な競争力のカギとして認識されています。本シンポジウムでは、材料、プロセス、システム、自然言語処理など多様な観点からデータ駆動型社会に向けて先駆的な取り組みをしている講演者に講演いただき、これからの研究開発について議論します。

LA201(9:00～9:40)
[招待講演] エネルギービッグデータを活用する系統協調/分散型エネルギーシステムの開発
(東京工業大学)伊原 学氏

LA203(9:40～10:20)
[招待講演] ハイスループット実験とデータ科学が実現するゼロからの物質設計
(北陸先端科学技術大学院大学)谷池俊明氏

LA206(10:40～11:20)
[招待講演] 衛星データを通じて、地球上の農業と環境課題解決へ

(サグリ(株))坪井俊輔氏
LA208(11:20～12:00)
[招待講演] AIを利用した書籍執筆・編集補助へ

の取り組み

(シュプリンガー・ジャパン(株))小泉真一氏
LA213(13:00～13:40)

[招待講演] バイオ生産プロセスにおけるデジタル技術活用

(味の素(株))徳山健斗氏
LA215(13:40～14:20)

[招待講演] マテリアルズ・インフォマティクスを活用した高分子設計における企業活用例

(三井化学(株))向田志保氏
LA218(14:40～15:20)

[招待講演] 深層学習を用いたシミュレーションの発展と材料探索への応用

((株)Preferred Networks)澤田亮人氏
15:20～16:00

パネル討論

特別シンポジウム

最新の注目テーマを、各界最前線でご活躍されている方からご説明いただき、議論します。

2050年 脱炭素社会への道 (一般公開企画)

日時：口頭・ディスカッション・ポスターセッション
9月21日(火)[会期前日]13:10～18:30
ポスター展示 9月21日(火)～25日(土)
24時間掲示

会場：LA会場(ライブ配信併用会場)
主催：地域連携カーボンニュートラル推進委員会、戦略推進センター・次世代エネルギー社会検討委員会/CCUS研究会/社会実装学研究会

オーガナイザー：小野 努(岡山大学)、甘蔗寂樹(東京大学)、久保田伸彦((株)IHI)、古山通久(信州大学)、辻 佳子(東京大学)、中垣隆雄(早稲田大学)、福島康裕(東北大学)、山田秀尚(金沢大学)

化学工学会では地域の産業連携およびコミュニティ連携によるCO₂削減を目指すプランを策定し社会に実装することを目的とした活動を推進するために、地域連携カーボンニュートラル推進委員会を設置いたしました。第86年会のビジョンシンポジウムでは、温暖化ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにすることを目指して、脱炭素社会に向けた国内外の情勢、希薄に分散したCO₂の回収・資源転換による炭素循環技術、社会実装に向けた国内外の動向について話題提供させていただき、化学工学が挑むゼロエミッションについて議論いたしました。

http://www3.scej.org/meeting/86a/pages/jp_gen-sympSV.html

これに続いて、本シンポジウムでは、エネルギー・環境イノベーションとその社会実装について、会期前日の9月21日午後、招待講演、依

頼講演, ポスター発表を実施いたします。なお、9/21-25までポスターは終日閲覧可能です。双方方向のコメントのやりとりも可能です。参加費無料の一般公開シンポジウムとなりますので、化学工学が拓く未来社会を多くのみなさまとともに語り、この活動を通じて学会全体の分野融合研究の推進と学術の発展に貢献することを期待しています。

LA001 (13:10～13:20)
地域連携カーボンニュートラル推進委員会の取り組み
(東京大学) 辻 佳子氏

LA002 (13:20～14:00)
[招待講演] カーボンリサイクル技術の現状と実用化展開
(広島大学) 齊間 等氏

LA003 (14:00～14:40)
[招待講演] 地域新電力としての歩みと再生可能エネルギーのこれから
(岡山電力(株)) 平井敬明氏

LA007 (15:00～15:20)
[依頼講演] LNG冷熱を利用した大気CO₂直接回収の吸収塔スケール検討
(名古屋大学) 平山幹朗氏・チャンクウイン氏・町田 洋氏・梅田良人氏・則永行庸氏

LA008 (15:20～15:40)
[依頼講演] 潜熱蓄熱の新たな技術展開
(北海道大学) 能村貴宏氏

LA009 (15:40～16:00)
[依頼講演] 水熱電解法によるCO₂電気化学還元プロセスの低エネルギー化への挑戦
(東北大学) 菅居高明氏

LA011 (16:00～16:20)
[依頼講演] 種子島におけるイノベーションエコシステムの醸成にむけた産学公創
(東京大学) 菊池康紀氏

LA004 (16:25～16:30) (ショートプレゼン)
Life cycle thinking of hydrocarbon production applying multiple renewable resources
(Univ.Tokyo) Kikuchi Yasunori氏・(Univ.Tokyo/Toyota Tsusho) Torizaki Noriko氏・(Toyota Tsusho) Kanazawa Yoshichika氏・Oguchi Toshiyuki氏・Hyodo Yuki氏・(NESTE) Tähkämö Leena氏・Enström Annamari氏

LA006 (16:30～16:35) (ショートプレゼン)
二酸化炭素分離技術の特性と省エネルギー性能の比較
(東京大学) 佐藤雄己氏・酒井裕香氏・甘蔗寂樹氏

LA010 (16:35～16:40) (ショートプレゼン)
セルロースナノファイバー強化ポリ乳酸のライフサイクル温室効果ガス排出量
(東京大学) 兼松祐一郎氏・(東京大学) 菊池康紀氏・(京都大学) 矢野浩之氏

LA012 (16:40～17:00)
[依頼講演] エネルギー・環境イノベーションとスタートアップの役割
(信州大学/(株)X-Scientia) 古山通久氏

17:00～18:00
ディスカッション

18:00～18:30
ブレイクアウト機能を用いたポスターセッション

<ポスター展示> 9月21日(火)～25日(土) 24時間掲示
上記の各講演(LA002とLA003を除く)と、下記講演を掲示します。

LA005
バイオマス、プラスチック循環、CCUの入り組んだ関係

(東北大学) 福島康裕氏

ナノ材料プロセスサイエンスシンポジウム

日時: 9月22日(水) 9:40～17:20

会場: LA会場(ライブ配信併用会場)

主催: 材料・界面部会, 基礎物性部会

共催: 文部科学省委託事業 材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業

「ナノ材料の界面・構造制御プロセスサイエンス」プロジェクト

ナノ材料プロセスサイエンスコンソーシアム

協賛: 超臨界流体部会

オーガナイザー: 阿尻雅文(東北大学), 菅居高明(東北大学), 久保正樹(東北大学), 菅 惠嗣(東北大学), 大田昌樹(東北大学), 伊與木健太(東京大学)

現在までに多くの魅力的なナノ材料の開発が進められています。しかし活発な研究開発状況とは裏腹に、プロセス時の分散・凝集・配列などの構造制御課題が社会実装の障壁となり実用化例は多くありません。化学プロセスの設計基盤である、化学工学体系は、物性・相平衡推算からプロセス設計式までの多層層の知識が「設計」を行うべく構造化されたものです。このような構造化した知識体系を、ナノ材料に対して創り上げることが今求められています。本シンポジウムでは、ナノ材料の化学工学体系の構築の基盤となるプロセス-構造-機能相関に関して、最新の研究成果を踏まえながら、幅広い視点からナノ材料の社会実装のための方策を議論したいと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

9:40～9:45
開会挨拶
(文部科学省) 江頭 基氏

9:45～10:00
文部科学省におけるマテリアルDXプラットフォーム構想実現に向けた取り組みについて
(文部科学省) 小川浩司氏

LA104 (10:00～10:40)
[依頼講演] ナノ材料の界面・構造制御プロセスサイエンス-ナノ材料・プロセスの設計基盤構築に向けて-
(東北大学) 阿尻雅文氏

LA106 (10:40～11:20)
[招待講演] 機能材料の製造におけるナノテクノロジー&サイエンス
(プロダクト・イノベーション協会) 山口由岐夫氏

LA108 (11:20～12:00)
[招待講演] ナノ材料を高速・高密度に作る: カーボンナノチューブでの試み
(早稲田大学) 野田 優氏

LA114 (13:20～14:00)
[招待講演] 微粒子, ナノ粒子の表面間相互作用の評価と設計
(東京農工大学) 神谷秀博氏

LA116 (14:00～14:20)
[依頼講演] 液中でのナノ粒子分散制御に向けた粒子界面近傍の誘電率測定
(東北大学) 望月岳斗氏・菅 惠嗣氏・渡部花奈子氏・長尾大輔氏

LA117 (14:20～14:40)
[依頼講演] 粉砕・再結晶化法によるゼオライトナノ粒子の製造プロセス開発
(東京大学) 脇原 徹氏

LA119 (15:00～15:20)
[依頼講演] ナノ粒子の熱力学特性と擬似分子モデル化

(東北大学) 猪股 宏氏

LA120 (15:20～15:40)
[依頼講演] 吸着を利用したナノ粒子分散液の分離精製法の開発
(東北大学) 北川尚美氏・廣森浩祐氏・高橋 厚氏

LA121 (15:40～16:00)
[依頼講演] ナノ材料の界面親和性評価と構造形成
(東北大学) 久保正樹氏・市司衛太氏・斎藤高雅氏・塚田隆夫氏

LA122 (16:00～16:20)
[依頼講演] 高粘性混合流体のレオロジー特性とフィルター分散性評価の基礎的検討
(東北大学) 渡邊 賢氏・平賀佑也氏

LA123 (16:20～16:40)
[依頼講演] ナノ材料DBと物性予測
(東京農工大学) 山下善之氏

LA124 (16:40～17:00)
[依頼講演] 有機修飾ナノ粒子の凝集メカニズムの解明に向けた粗視化分子動力学シミュレーション解析
(東北大学) 大谷優介氏・谷谷凌輔氏・久保百司氏

17:00～17:20
閉会挨拶
(文部科学省) 松原英一郎氏

SDGs達成に向けた札幌宣言の実行 -安全な水への化学工学の貢献- (一般公開企画)

日時: 9月24日(金) 13:00～16:00

会場: VA会場(オンライン会場)

主催: 戦略推進センター・SDGs検討委員会, 環境部会

協賛: 日本化学工業協会, 新化学技術推進協会

後援: 国際連合工業開発機関(UNIDO)

オーガナイザー: 野田 優(早稲田大学), 山本光夫(東京大学), 藤岡沙都子(慶應義塾大学), 飯野福哉(国際連合工業開発機関(UNIDO)), 平尾雅彦(東京大学)

化学工学会は、2019年9月APCCHE 2019において『国連持続可能な開発目標(SDGs)に関する宣言-人々の「健康, 安心, 幸福」のための化学工学-』と題する札幌宣言を発表しました。SDGsを共有ビジョンとし、化学工学者が、化学工学と関連する技術の進歩を通して、人々のウェルビーイングの推進に貢献することを第一の目的としています。このために、Efficiencyの視点に加えて、Sufficiencyの視点で技術を捉え社会に実装することが求められます。

本シンポジウムでは、すべての人々の水と衛生へのアクセスの実現と持続可能な管理に向けた世界の取り組みに焦点をあて、化学工学会内に蓄積してきた豊富な知を活用した課題解決の道を探ります。そのために、先進的な取り組みを学ぶとともに、地域毎に異なる社会的、経済的、環境的な条件を踏まえた異分野との協働を議論します。具体的には、学会内外の多様な視点からの講演に続いて、登壇者に加え参加者の皆さんにも加わっていただいて参加型のグループ討議を実施します。

13:00～13:10
開会挨拶
(早稲田大学) 野田 優氏

VA314 (13:10～13:40)
[基調講演] ウェルビーイングと水
(日本女子大学) 宮崎あかね氏

VA315 (13:40～14:10)
[招待講演] 分散型水処理・給水システム -

SDGsへの取り組みー
 (三菱ケミカルアクア・ソリューションズ(株))
 佐原絵美氏・等々力博明氏
 VA316(14:10～14:40)
 [展望講演]海の豊かさをもたらす水管理
 (広島大学)西嶋 渉氏
 14:40～15:30
 グループ討議
 15:30～16:00
 総合討論

本部企画

みんなで考えよう、化学工学会の未来を! (一般公開企画)

日時：9月22日(水)17:00～20:00
 会場：VB会場(オンライン会場)
 主催：CSR委員会
 オーガナイザー：松田圭悟(山形大学)、中川究也(京都大学)、祇園景子(神戸大学)、小林大祐(東京電機大学)、伊藤晃子(日揮グローバル(株))、大村直人(神戸大学)

社会構造が非常に早い速度で変革する中、物質的な豊かさとして生産や所有するよりも共感やシェアリングを志向する社会に対応する学会の姿が求められています。このような背景の中、2020年に化学工学会CSR委員会が設置され、化学工学会の社会的意義の確認、ミッションの明確化、社会的価値の向上に対して取り組むことが求められています。このシンポジウムでは、会員の皆様とワークショップ形式にてこれらの課題について議論させていただきます。

17:00～20:00
 ワークショップ～ゼロベースで考える化学工学と学会の意味、意義、そして何か～
 ファシリテーター：(神戸大学)祇園景子氏

CCUS研究会シンポジウム

日時：9月24日(金)9:40～17:00
 会場：VB会場(オンライン会場)
 主催：戦略推進センター・CCUS研究会
 オーガナイザー：町田 洋(名古屋大学)、山田秀尚(金沢大学)、谷口育雄(九州大学)、小谷唯(千代田化工建設(株))

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、CO₂回収・利用・貯留(CCUS)への関心・期待が益々高まっています。本シンポジウムでは、BECCS(Bioenergy with CCS)などのネガティブエミッション、CO₂を原料とする化成品生産、CO₂炭酸塩固定、CCUSの基盤であるCO₂回収プロセス、カーボンニュートラルに向けた企業の取り組みなど、当該技術に係るテーマでの最新動向・研究成果に関するご講演を企画しました。議論へのご参加をお待ちしております。

VB303(9:40～10:20)
 [展望講演]BECCSの展望とLCAによる可能性評価
 (信州大学)高橋伸英氏
 VB306(10:40～11:20)
 [招待講演]エクセルギーの視点からみる二酸化炭素分離
 (東京大学)甘蔗寂樹氏
 VB308(11:20～12:00)
 [展望講演]循環型社会実現に向けたCCUSの実装と進化

((株)応用物性研究所)大場茂夫氏
 VB313(13:00～13:40)
 [招待講演]住友化学のカーボンニュートラルに向けた取組み
 (住友化学(株))木全修一氏
 VB315(13:40～14:20)
 [招待講演]既存天然ガスサプライチェーンの脱炭素化に向けた取組み
 (エア・ウォーター(株))藤井沙紀氏
 VB318(14:40～15:20)
 [招待講演]CO₂分離膜に求められる性能に対するCO₂排出源の濃度の影響
 (東京工業大学)小玉 聡氏
 VB320(15:20～16:00)
 [招待講演]二酸化炭素からパラキシレンの直接合成を実現したカプセル触媒
 (富山大学)椿 範立氏
 VB322(16:00～16:40)
 [招待講演]炭酸塩鉱物化による二酸化炭素の有効利用技術
 (東北大学)飯塚 淳氏
 16:40～17:00
 閉会挨拶
 (地球環境産業技術研究機構)中尾真一氏

女性技術者ネットワーク (一般公開企画)

日時：9月23日(木)12:10～13:00
 会場：VB会場(オンライン会場)
 主催：男女共同参画委員会
 オーガナイザー：大河内美奈(東京工業大学)、今村維克(岡山大学)

女性の技術者、研究者、学生の皆さんの交流の場を提供するとともに、女性の少ない理工系分野でのキャリア形成について情報交換し、ネットワークをつくる目的で本会合を開催します。

VB210(12:10～12:30)
 [招待講演]岡山大学における男女共同参画の取り組み～ウーマンテニユアトラック制度について
 (岡山大学)今村維克氏

VB211(12:30～12:50)
 [招待講演]生体鉱物に魅せられて
 (岡山大学)根本理子氏

若手研究者が考える未来の化学工学研究

日時：9月24日(金)13:00～17:00
 会場：VC会場(オンライン会場)
 主催：全国若手の会、中国四国支部若手の会
 オーガナイザー：渡貴一(岡山大学)、通阪栄一(山口大学)、石井治之(山口大学)

化学工学を取り巻く環境は、様々な観点から大きく変化しつつあります。それは産業・学術的なことのみならず、研究者と学会との関わり方ということをも含むかもしれません。手法の学問である化学工学が貢献できる対象分野は益々広がると考えて間違い無いと思いますが、化学工学に新しい考え方をフィードバックすることも忘れるべきではありません。様々な分野における先進的な学術アプローチを横断的に俯瞰し、未来の化学工学研究を更なる高みへと発展させる糸口をつかめないでしょうか。本シンポジウムでは全国で活躍する若手化学工学技術者が参集し、発表者・聴講者間での双方向の意見交換を通じて未来のホットトピックスを探ります。さらに、将来に向けた人脈づくりの場を提供します。

13:00～13:05
 閉会挨拶
 (山口大学)通阪栄一氏・石井治之氏
 VC313(13:05～13:25)
 [依頼講演]ゲノム操作技術を用いた有用物質生産のためのセルエンジニアリング
 (九州大学)河邊佳典氏
 VC314(13:25～13:45)
 [依頼講演]マイクロ流体デバイスを用いた脂質ナノ粒子作製とRNA送達への応用
 (北海道大学)真栄城正寿氏

13:45～14:05
 総合討論

VC316(14:05～14:25)
 [依頼講演]複合型蒸留プロセスにおける構造最適化
 (京都大学)Alcantara Avila J. Rafael氏

VC317(14:25～14:45)
 [依頼講演]化学工学が取り組む廃棄物資源のエネルギー利用
 (岐阜大学)須網 暁氏

14:45～15:05
 総合討論

VC319(15:05～15:25)
 [依頼講演]ゼオライトの高効率合成法の開発と応用展開
 (東京大学)伊與木健太氏

VC320(15:25～15:45)
 [依頼講演]スコロダイト合成過程における超音波照射が粒子のサイズや形状に与える影響
 (秋田大学)北村優弥氏・大川浩一氏・加藤貴宏氏・菅原勝康氏

15:45～16:05
 総合討論

16:05～17:00
 意見交換会
 (岡山大学)渡邊貴一氏

部会横断型シンポジウム

ST-21 プラズマプロセッシングの新展開

日時：9月23日(木)10:40～16:00
 会場：LB会場(ライブ配信併用会場)
 主催：熱工学会部会、粒子・流体プロセス部会、反応工学会部会

プラズマプロセッシングは、材料合成、医療や食品、環境などの広い分野において先端基盤技術として用いられているが、プロセスとしての体系化は進んでいないことが現状です。本シンポジウムでは、プラズマプロセッシングの基礎と応用に関する議論をもとに、化学工学における新たな展開を探ります。なお、学生による優秀な発表に対して、プラズマシンポジウム最優秀学生賞を贈呈します。

ST-22 CVD・ドライプロセスー構造・機能制御の反応工学ー

日時：9月22日(水)10:40～17:00、9月23日(木)9:00～11:40
 会場：VC会場(オンライン会場)
 主催：反応工学会部会、超臨界流体部会、材料・界面部会
 共催：CVD研究会、Cat-CVD研究会

CVD等のドライプロセスはエレクトロニク

ス、太陽電池、MEMS、機能性コーティング等の分野において重要な基幹技術となっている。本シンポジウムでは、CVDとALDその他のドライプロセスを利用した薄膜形成、微粒子合成、微細加工において反応工学的見地より反応メカニズムを理解し、論理的で効率的な反応プロセスや反応装置の開発を目指し議論することを目的とします。なお、優秀な発表をされた若手研究者には、CVD反応分科会奨励賞を贈呈します。37才未満の正会員の希望者を対象とし、優秀な発表に対して粒子・流体プロセス部会シンポジウム賞の「奨励賞」を贈呈します。

ST-23 ナノスケールからシステムまで幅広く研究展開する電池・エネルギー変換・貯蔵技術(口頭発表部門)

日時：9月22日(水)9:20～15:00, 9月23日(木)9:20～15:20, 9月24日(金)9:00～12:00
会場：VD会場(オンライン会場)
主催：エネルギー部会、反応工学部会、材料・界面部会

本シンポジウムでは、燃料電池、太陽電池、二次電池等のエネルギーデバイスおよびその関連技術に関する講演を行います。ナノスケールの材料開発的視点の研究からエネルギーシステムを俯瞰するような研究まで幅広く講演を受け付けます。

ST-24 ナノスケールからシステムまで幅広く研究展開する電池・エネルギー変換・貯蔵技術(ポスター発表部門)

日時：9月22日(水)15:00～18:00
会場：P会場(オンライン会場)
主催：エネルギー部会、反応工学部会、材料・界面部会

本シンポジウムでは、燃料電池、太陽電池、二次電池等のエネルギーデバイスおよびその関連技術に関する発表を行います。ナノスケールの材料開発的視点の研究からエネルギーシステムを俯瞰するような研究まで幅広く発表を受け付けます。学生向けのポスター賞選考もあります。

ST-25 サークュラーエコノミーを推進する化学工学

日時：9月23日(木)9:00～14:20
会場：LE会場(ライブ配信併用会場)
主催：材料・界面部会、分離プロセス部会、環境部会
協賛：高分子学会、日本水環境学会、環境科学会、廃棄物資源循環学会

近年、環境や資源保護のために大量生産、大量廃棄のリニアエコノミーから、廃棄物を次の製品を生産する原料として利用し、資源を永続的に循環使用するサーキュラーエコノミーという概念への転換が注目されています。本シンポジウムではプラスチックや有価金属の再資源化に重要な物質の効率的な分離回収方法や再生可能な材料の作製方法および効率的再生方法についての研究例を通じ、循環型社会の実現に化学工学が果たすことのできる役割を議論します。

ST-26 プロセス強化を実現する膜反応器研究の最新動向

日時：9月23日(木)9:00～12:00
会場：VE会場(オンライン会場)

主催：反応工学部会、分離プロセス部会

持続可能な循環型社会の実現に向けて、化学プロセスにおいてはプロセス強化による一層の効率化・コンパクト化が求められます。膜反応器においては膜分離と反応という異なる操作の統合によって発現するシナジー効果が、次世代型化学プロセスの革新につながると期待されます。本シンポジウムは2件の招待講演と一般講演で構成し、膜反応器の最新動向について発表頂きます。分野横断的な観点から、膜開発、膜反応器の設計、膜反応器の特性、実際の応用事例、またその展望について、幅広く議論を行うことを目的とします。

ST-27 システム医薬のマルチスケール展開

日時：9月22日(水)13:00～17:00
会場：VE会場(オンライン会場)
主催：システム・情報・シミュレーション部会、バイオ部会
共催：国際製薬技術協会(ISPE)日本本部

社会医療費のような長期的課題、ワクチン・治療薬の安定供給のような短期的課題、バイオ医薬・再生医療・個別化医療のような先進技術課題。医薬分野の諸課題は、分子・細胞からプロセス、社会システムに至るまでの、マルチスケールな時空間に広がっています。本シンポジウムでは、プロセスシステムやバイオ等の様々な研究に触れながら、個別課題解決の先にある、マルチスケールな展開性について考えます。多様な研究者が集まって初めて可能になる、ボトムアップの議論を目指します。招待講演に加えて、一般講演も広く募ります。

ST-28 バイオマスの熱化学的変換・生物化学的変換の新展開

日時：9月24日(金)10:40～16:40
会場：VE会場(オンライン会場)
主催：エネルギー部会、バイオ部会

2050年に二酸化炭素排出をゼロにするための技術としてバイオマス利用は重要な位置を占めています。バイオマスを効率よく利用するためには生物化学的な変換、熱化学的変換、そしてこれらの組み合わせが有効です。このシンポジウムでは、それぞれの変換技術についての講演を募集します。最後にトークタイムを設けて、全体の俯瞰、意見交換、今後の展望についての議論も行います。

ST-29 分離プロセス産業セッション2021

日時：9月24日(金)13:00～16:40
会場：VD会場(オンライン会場)
主催：分離プロセス部会、材料・界面部会

部会シンポジウム

■基礎物性部会

SY-51 基礎物性部会シンポジウム

■粒子・流体プロセス部会

SY-52 熱物質流体工学の最前線2021

SY-53 気泡・液滴・微粒子分散工学2021

SY-54 粉体プロセスの進展2021

SY-55 ミキシング技術の最前線2021

■熱工学部会

SY-56 熱工学部会シンポジウム

■分離プロセス部会

SY-57 (1)ポスターセッション(フラッシュ発表あり)

SY-58 (2)粒子・流体系分離プロセスの最先端

SY-59 (3)吸着・イオン交換・抽出の最新動向

SY-60 (4)分離膜・膜分離プロセスの最新動向

■反応工学部会

SY-61 資源・エネルギー・環境分野における反応工学の新展開

SY-62 ポスターセッション(フラッシュ発表あり)

SY-63 マイクロ化学プロセス技術の利用とその応用(学生賞あり)

■システム・情報・シミュレーション部会

SY-64 プロセスシステム工学の最近の進歩

SY-65 持続可能社会構築のためのプロセス・システムのダイナミクス解析・応用

SY-66 第20回プロセスデザイン学生コンテスト

■バイオ部会

SY-67 生物化学工学の新潮流2021(フラッシュ発表ありポスター)

SY-68 化学工学における医工学研究の新展開

SY-69 出口から考えるバイオ情報：数理モデリング、AI、データサイエンス、ロボティクス

SY-70 脱コロナ禍を目指す生物化学工学

SY-71 高度な医薬食品生産の加速化をめざして～化学プロセス工学の先端技術活用～

SY-72 次世代バイオ分離プロセス：抗体医薬から遺伝子・細胞治療まで

■超臨界流体部会

SY-73 日本の超臨界流体技術－これまでの20年とこれから－

■エネルギー部会

SY-74 エネルギー部会シンポジウム

■安全部会

SY-75 プロセス安全管理の課題とアプローチ

■エレクトロニクス部会

SY-76 エレクトロニクス材料とプロセス技術

■材料・界面部会

SY-77 材料・界面討論会～材料創製と界面研究の最前線～(口頭発表部門)

SY-78 材料・界面討論会～材料創製と界面研究の最前線～(ポスター発表部門)

SY-79 持続可能な晶析技術の研究

SY-80 気液固分散系を基盤とした利用技術と応用展開

SY-81 塗布技術と表面加工

■環境部会

SY-82 環境部会シンポジウム

■化学装置材料部会

SY-83 化学装置材料部会シンポジウム

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

第三期(含む当日)9月9日(木)～9月24日(金)12:00まで

注意事項

◇大会会場(岡山)ご来場予定の調査について

準備の都合上、参加登録時点における、大会会場(岡山)ご来場予定をお尋ねいたします。見通しで結構ですので、ご協力をお願いします。その後予定が変更になった場合もご連絡は不要です。

◇当日参加登録における年会費納入、会員資格の確認

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払状況を確認いたします。当該Webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申込みはできません。年会費をお支払いいただいてからWeb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払状況に関するお問合せは、化学工学会本部 (<https://www.scej.org/>) にお願います。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格にて参加登録される方は、本会2021年度(2021年3月～2022年2月)年会費のお支払が必要です。ご注意ください。

◇参加登録後のキャンセル(返金)について

一度ご入金されますと、理由の如何を問わず一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了解ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種別等)を除く)の変更は、随時参加登録webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできません。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子は参加登録時にお申し込みいただければ、無料で郵送いたしますが、第三期に参加登録をされた方には、大会終了後の発送となります。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を大会までに公開予定ですのでそちらをご利用ください。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者に対する価格:3,300円/個)。大会参加費には含まれておりませんので、ご注意ください。参加登録時にお申し込みいただければ郵送いたしますが、第三期に参加登録をされた方には、大会終了後の発送となります。

なお、講演要旨集のディスクイメージファイルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん(公開企画のみ参加者(無料)を除く)、大会終了から3か月後にWebからダウンロード(無料)いただけます。

大会に参加されず講演要旨集のみのご購入を希望される場合は、本会会員は12,100円(税込・送料込)、本会非会員は23,100円(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会Webより承りますが、現物の発送は大会終了後になります。

◇一般公開企画の参加申込について

本大会では一部の企画を一般公開します。学会員であるかにかかわらず、無料にて聴講いただけます。

ただし、他の企画には一切参加(発表、聴講)できません。

申込みが必要ですので、詳細は大会Webサイトをご覧ください。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には講演プログラム集冊子(希望者のみ:お届けします)が含まれていますが、講演要旨集(USBメモリ;別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	第三期参加登録(含む当日)	備考	
化学工学会個人会員の方			
正会員	12,000円	不課税	
シニア会員	8,000円		
永年会員	7,000円		
教育会員	7,000円		
学生会員	7,000円		
海外正会員	12,000円		
海外連携会員	12,000円		
海外学生会員	7,000円	不課税	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等			
法人会員(*1)に属する社員	15,000円		
懇話会会員	15,000円		
部会個人賛助会員	15,000円	不課税	
部会法人賛助会員に属する社員	15,000円		
(*1)維持会員, 特別会員, 特別地区会員			
他学会の個人会員の方等			
共催学会の個人会員	15,000円	課税税込	
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	12,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	7,000円		
(*2)AICHe: 米国化学工学会, CIESC: 中国化工学会, DECHEMA: ドイツ化学工学バイオ学会, KICHe: 韓国化学工学会, TwiChE: 台湾化学工程學會(略称アルファベット順)			
上記以外の方			
会員外	30,000円	課税税込	

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	参加登録時同時購入	大会終了後別途購入
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	3,300円/個(税込・送料込)	12,100円/個(税込・送料込)
本会非会員		23,100円/個(税込・送料込)

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ
京王観光(株)東京中央支店
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御苑ビル2階
(担当者:土橋(どばし), イム, 國分(こくぶん))

TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日10時～17時

◇その他に関するお問合せ
化学工学会 第52回秋季大会 実行委員会
E-mail: inquiry-52f@www3.scej.org

産学官連携センター

2021年度 開発型企業の会 第2回技術交流会開催案内

主催 化学工学会 産学官連携センター 開発型企業の会

日時 2021年9月30日(木) 14:50～17:00(※懇親会はありません)

会場 オンライン開催

プログラム

今年度も、開発型企業の事業戦略と技術展開に焦点を当てて、特集として技術講演会を開催

していきます。今回は「二次電池材料開発のこれまでとこれから」をテーマとして技術展開や技術動向の紹介等が予定されます。

14:50～17:00 開発型企業の会のご案内(挨拶)
・「薄膜型全固体Li電池を舞台にした精密計測と自律的材料探索」

東京工業大学物質理工学院応用化学系准教授 清水亮太氏

・(仮題)「電池業界および村田製作所の次世代二次電池開発」

(株)村田製作所 技術・事業開発本部 桑島秀明氏

定員 70名(※今回は参加費無料)

申込締切 9月23日(木)

参加申込 お名前、勤務先/所属部署、連絡先(所在地、Tel/Fax、E-mail)をE-mailでお送りください。なお、定員を超えた場合はお断りする場合があります。

申込先 公益社団法人 化学工学会 開発型企業の会 事務局

E-mail: kaihatugata@scej.org

部 会 C T

材料化学システム工学討論会 2021(オンライン開催)

本討論会は、化学工学の視点に基づいて材料の構造・物性からデバイスとしての機能に至るまでの全体をシステムとして捉え、最先端の研究が行われている新進気鋭の研究者にご講演を依頼し、材料・界面部会の若手研究者を中心として「徹底的に」討論することを趣旨としています。これを通して、未来の化学工学に対する期待や夢を熱く語り、若手研究者の相互啓発とビジョン形成、将来につながるネットワーク構築を行うことも目指しています。昨年度はコロナ禍でオンライン実施になりましたが48名の参加があり、活発な討論が交わされて盛会のうちに終えることができました。

今年度は反好会(反応工学会若手会)メンバーとの交流講演も新たに実施します。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策のために討論会はオンラインで開催します。従来のような懇親会は開催できませんが、第一部の研究討論会終了後に第二部として博士課程学生、博士課程進学に興味のある学生、若手研究者の交流・討論をスコープとした意見交換会を行う機会を提供します。例年通り講演の一般公募は行いませんが、分野を超えた多くの若手研究者、学生の積極的な参加をお待ちしております。

日時 2021年9月10日(金)

開催方法 オンライン開催(GOING VIRTUAL・Zoom)

プログラム

～第一部 研究討論会～

9:30～9:35 開会の挨拶・集合写真撮影

9:35～9:40 材料・界面部会長(九州工業大学 山村方人 教授)挨拶

9:40～11:20 【依頼講演】「生体模倣による高性能CO₂分離材料の開発」

九州大学(正)星野 友氏

(昼食)

12:30～14:10 【依頼講演】「プロセスチェーンを俯瞰した微粒子界面設計に基づく機能材料設計」

横浜国立大学(正)飯島志行氏

(休憩)

14:25～16:05 反好会との交流企画

【依頼講演】「プロセス強化戦略に

基づく連続式反応器の開発」

大阪府立大学(正)堀江孝史氏

16:05～16:10 総括、閉会の挨拶

(休憩)

～第二部 若手意見交換会～

16:25～16:55 意見交換会(ルーム移動・退室自由)

参加費 無料

参加方法 参加方法の詳細については、お申し込みいただいた方に個別にご連絡します。

参加申込締切 2021年9月7日(火)

申込方法

参加者のお名前、ご所属、連絡先(E-mail、電話番号等)をご記入の上、オンライン申込フォーム(<https://forms.office.com/r/S1FtgKNtUk>)からお申し込みください。



← QRコードよりスマートフォンからのお申し込みも可能です。

申込フォームをご利用できない場合はE-mailにて下記連絡先までお申し込みください。

なお、お申し込みにあたり、以下の事項に予めご同意ください。

〈同意事項〉

・録画録音等は一切禁止します。

・オンライン会議システムの環境構築はご自身で行ってください。

申込先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町1丁目5-1

群馬大学大学院理工学府 化学システム工学プログラム 石飛宏和

E-mail: ishitobi@gunma-u.ac.jp

TEL: 0277-30-1459

第21回反好会(反応工学会若手会) 講演会(オンライン開催)

主催 化学工学会反応工学会

化学工学会第52回秋季大会の前日に反好会講演会をオンライン開催致します。各会、多くの

皆様からご好評いただいています。秋季大会でのご発表予定のない方もご参加いただけます。ぜひお気軽にお申し込み下さい。化学工学系学生含め、多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 2021年9月21日(火)15:00～18:00

開催方法 Zoomミーティングで開催致します。(申し込み頂いた方にミーティング参加方法、資料ダウンロード方法を別途ご案内致します。)

研究講演

「炭素繊維強化プラスチックの高効率なりサイクル法の研究」

九州大学大学院工学研究院

大島一真氏

「シリカネットワークエンジニアリングによる構造安定化と気体分離膜の開発」

広島大学大学院先進理工系科学研究科

金指正言氏

「噴霧合成法によるMetal-organic frameworkの連続合成と形態制御」

広島大学大学院先進理工系科学研究科

久保 優氏

注意事項

★本講演会は無料でご参加いただけます。

★すべての発表の録画、録音および配布資料の無断での転載、複写、第三者への提供を禁止致します。

★反好会HPからも情報をご覧いただけます。

申込締切 9月14日(火)

お申込・お問合せ先 参加をご希望の方は、「反好会HP」よりお申し込みください。

反好会HP: <http://www2.scej.org/cre/wakate/index.html>

反好会代表幹事 百瀬 健(東京大学)

E-mail: momo@dpe.mm.t.u-tokyo.ac.jp

第6回ソフトマター工学分科会 講演会・会員総会

主催 化学工学会 材料・界面部会 ソフトマター工学分科会

協賛 化学工学会 材料・界面部会

ソフトマター工学分科会は、材料・界面部会に属する分科会であり、高分子・ゲル・コロイド・分散系を含めたソフトマテリアル全般の機能発現や制御およびその製造プロセスを対象として、微細構造、界面活性剤、コロイド分散系、秩序化、核生成、構造・相分離制御、成形加工、レオロジー、刺激応答などを化学工学的に理解し、ハンドリングする技術を構築していくことを目指しています。このたび、会員間での学術ならびに人的交流をさらに深めることを目的とし、第6回講演会を企画いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況でも安心してご参加いただくため、昨年度に引き続き、オンライン形式でセミナーを開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、本分科会の趣旨にご賛同頂ける方々の入会も併せてお待ちしております。

日時 2021年11月12日(金) 14:30～17:20(+)

フリーディスカッション)
場所 オンラインセミナー(Zoom)

プログラム

1. 会員総会(会計・活動報告)(14:30～14:55)
2. 講演
「ソフトマターの医療分野への展開」(15:00～15:40)
東北大学大学院工学研究科 教授 山本雅哉氏
「生体分子濃度の時空間動態を定量可視化・自在制御するケミカルバイオロジー」(15:50～16:30)
金沢大学ナノ生命科学研究所 准教授 新井 敏氏
「生体医工学技術開発:非平衡脂質分子動力学シミュレーションからの示唆」(16:40～17:20)
徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授 越山 顕一朗氏

3. フリーディスカッション

申込締切 2021年10月29日(金)

参加費 分科会個人会員・法人会員(協賛団体含む) 3,000円, 会員外 4,000円(学生の場合 1,000円)。なお、法人会員の方は3名まで会員価格で参加できます(4人目以降は個人会員でなければ会員外となります)

申込先・問合せ先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻内
化学工学会材料・界面部会ソフトマター工学分科会事務局
TEL&FAX: 086-251-8083
E-mail: softmatter.eng2016@gmail.com
HP: http://softmatter-eng.net

地域 C T



関東支部

第28回 イブニングセミナー 「ものづくり現場におけるIoT化に向けた取り組み」

主催 (公社)化学工学会関東支部

協賛 粒子・流体プロセス部会, SIS部会, 開発型企業の会, 日本機械学会, 日本計装工業会, 計測自動制御学会, 埼玉大学産学官連携協議会

後援 埼玉県産業振興公社

化学工学会関東支部では、地方における企業に焦点を当て、IoT関連機器をどのように導入し活用しているかを具体的な例を挙げながら直接事業に関わっている技術者および研究者から講演をしていただくセミナーを企画しました。最初に、埼玉県産業振興公社の山脇氏から埼玉県の中小企業を中心にIoT導入の現状について紹介していただきます。次に、各種センサーを開発されている(株)キーエンスの江副氏からIoT機器を用いた最新の計測事情について実際の機器を用いてご講演いただきます。最後に、福島県ハイテクプラザの工藤氏から福島県内における水素プラントにおけるIoT活用の事例を紹介していただきます。IoTの具体的な活用例を知る絶好の機会と存じますので奮ってご参加ください。

日時 2021年10月7日(木) 15:00～17:30

開催方式 オンライン

プログラム

1. 15:00～15:05 開会の挨拶
2. 15:05～15:50
「AI・IoT等のデジタル技術活用は、重要なのか?～DX化推進の流れを受けて、悩む中小企業～」
埼玉県産業振興公社 山脇隆司氏
3. 15:50～16:35
「各種計測業務における効率化・エビデンス管理について」
(株)キーエンス 江副慎一氏
4. 16:35～17:20
「福島県におけるスマート保安に関する開発事

例)

福島県ハイテクプラザ 工藤弘行氏
5. 17:20～17:25 閉会の挨拶

募集人員 50名 申し込み先着順で定員になり次第締め切ります。

*誠に勝手ながら、IoT関連機器に関しまして同業者の方には、参加をご遠慮いただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、参加についてのお問合せは、下記化学工学会関東支部までご連絡いただければと思います。何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

参加費 正会員 2,000円, 法人会員(協賛団体含む) 2,000円, 学生会員 1,000円, SCE・Net会員 1,000円, サロンメンバー 1,000円, 会員外 5,000円

尚、それぞれの参加費にはテキスト代と消費税が含まれています。

支払方法 受付後にお送りする振替用紙にて事前にお振込みをお願いいたします。

当日のキャンセルについては、参加費をご請求させていただきます。

申込方法 申込書に所定事項を記入して、9月30日(木)までに下記までお申込ください。

尚、請求書ご希望の方は、請求書要と明記してください。

ホームページ <http://www.scej-kt.org/> でもお申込みいただけます。

申込先 〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 共立会館内

(社)化学工学会 関東支部

TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530

E-mail: info@scej-kt.org

トロンクス部会

共催 化学工学会関西支部

日時 2021年10月26日(火) 13:00～17:30

開催形式 オンラインによる講演会(ライブ配信)

プログラム

1. フォトクロミック材料が使えるのか?紫外線センサー・温度センサー・フォトアクチュエーター
(阪大院工)小島誠也
2. 非焦電性有機圧電フィルムを用いた同軸線型張力センサの機能および産業応用について
(三井化学)吉田光伸
3. スマートモニタリングのための3Dイメージセンサネットワーク基盤
(芝浦工大)新熊亮一
4. 施設とクルマ・ロボットをつなぐ技術
(清水建設)白石理人
5. 人間拡張技術による新サービスで拓くスマートソサエティ
(産総研)持丸正明

申込締切 10月19日(火)

参加費 化学工学会所属会員 10,000円, 近畿化学協会会員(両部会員外) 10,000円, 近畿機能性色素部会・エレクトロニクス部会法人会員/近化学協会会員 無料, 会員外 15,000円, 学生 2,000円(何れも消費税, テキスト代含む)

申込方法 詳細は、ホームページ (<https://kinka.or.jp/dye/saishin.html#sec031026>) をご参照ください。

申込・問合せ 近畿化学協会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685

E-mail: seminar@kinka.or.jp



関西支部

公開講演会 「センサネットワークによるスマートソサエティの実現に向けて」

主催 近畿化学協会機能性色素部会・同エレクトロニクス部会

ナノ材料の表面分析講習

主催 近畿化学協会触媒・表面部会

共催 化学工学会関西支部等

日時 2021年11月4日(木)～5日(金)

第1日目・4日(木)9:30～17:30

- 開会挨拶 (京大院人環) 吉田寿雄
1. 表面分析概論 (関大環境都市工) 池永直樹
 2. 組成分析(AAS, ICP-AES, XRF) (阪府大院工) 亀川 孝
 3. 光電子分光法(XPS, UPS) (阪府大院工) 堀内 悠
 4. X線回折(XRD) (阪市大ReCAP) 東 正信
 5. X線吸収微細構造(XAFS) (京大国際融合) 朝倉博行
 6. 電子スピン共鳴(ESR) (阪府大院工) 松岡雅也
 7. 核磁気共鳴(NMR) (阪大院基礎工) 水垣共雄
- 第2日目・5日(金)9:30～16:40
8. 顕微鏡(TEM・SEM・STM・AFM) (近畿大理工) 田中淳皓
 9. 紫外可視・光ルミネセンス(UV-vis, PL) (京大院人環) 山本 旭
 10. 赤外・ラマンスペクトル(FT-IR, Raman) (関大環境都市工) 福康二郎
 11. 質量分析(MS) (神戸大院工) 谷屋啓太
 12. 昇温スペクトル(TPD, TPR) (阪大院工) 桑原泰隆
13. 総論・ケーススタディー (阪市大ReCAP) 吉田朋子

閉会挨拶 (京大院人環) 吉田寿雄

- 申込締切 10月14日(木)ただし、定員(80名)になり次第締切
- 参加費 共催団体所属会員 23,000円、触媒・表面部会法人会員 18,000円、一般 33,000円、学生 6,000円
- 参加方法 上記プログラムはオンラインで行います。参加申込者には視聴用のURL等をメールにてご連絡いたします。また資料は送付いた

たします。

申込方法 HP (<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=28120>)からお申込みのうえ、参加費を銀行振込(三井住友銀行備後町支店・普通預金No.1329441一般社団法人近畿化学協会)にて送金してください。振込手数料は参加者でご負担願います。

問合せ先 近畿化学協会触媒・表面部会
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: catal@kinka.or.jp



中国四国支部 岡山地区化学工学懇話会 化学工学基礎講習会(基礎編)

主催 岡山地区化学工学懇話会
協賛 化学工学会 中国四国支部

2021年度化学工学基礎講習会(基礎編)を下記のとおり開催いたします。皆様奮ってご参加ください。

日時 2021年11月25日(木)13:30～16:30
場所 三菱ケミカル(株)岡山事業所(〒712-8054 岡山県倉敷市潮通3-10)

講演テーマ「物質収支と物質移動の基礎」
岡山大学 学術研究院環境生命科学学域 教授 木村幸敬氏

概要 化学工学を学ぶスタートとなる物質収支と物質移動現象について、最も基礎的な項目を演習を交えながら解説していく。

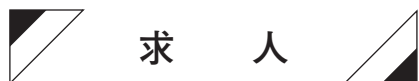
参加費
岡山地区化学工学懇話会会員 5,000円
化学工学会会員 8,000円
非会員 10,000円

申込締切 2021年11月15日(月)

申込方法
(1) E-mailにて申込みの場合
「11/25(木)の基礎講習会に参加します。○○△△」
(○は企業名 △は氏名)を記載し、事務局宛てに返信。
複数でご参加の場合、参加者全員の氏名を記載。

(2) FAXにて申込みの場合
参加申込書(HPの開催案内2ページ目)をFAXにて事務局宛てに送付。

問合せ先
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻内
岡山地区化学工学懇話会事務局 後藤・大谷
TEL&FAX: 086-251-8083
E-mail: konwakai@optic.or.jp
HP: <https://www.optic.or.jp/kakou-konwakai/>



☆奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科研究科 物質創成科学領域 准教授募集☆

募集人員: 准教授1名
専門分野: マテリアルズ・インフォマティクス分野
応募資格: 博士の学位を有する研究者。特に、コンビナトリアル合成などハイスループット実験の経験。
※その他、本学HPをご参照ください。
http://www.naist.jp/job/20210930_associateprof.html
応募締切: 2021年9月30日(木)17時必着
問合せ先: 先端科学技術研究科 物質創成科学領域長 河合 壯
E-mail: informatics-junkyo-fujii@ms.naist.jp

☆兵庫県立大学工学部応用化学工学科 化学工学専攻 教授募集☆

募集人員: 教授1名
専門分野: 無機材料プロセス工学
応募資格: 博士の学位を有し、上記専門分野の教育と研究に熱意と意欲がある方
応募締切: 2021年9月30日(木)必着
問合せ先: 兵庫県立大学大学院工学研究科化学工学専攻 森下政夫
TEL: 079-267-4913
E-mail: koubo232@eng.u-hyogo.ac.jp